

バランスシートを活用した財務分析

流動比率

流動比率は、企業の短期的な支払能力を判断する指標で、流動負債に対する流動資産の割合を示すものです。民間企業の評価では、200%以上あることが望ましいとされています。

(単位：千円・%)

区 分	平成18年度	平成17年度
流動資産額	5,414,338	4,018,574
流動負債額	4,307,928	4,229,843
流動比率	125.7	95.0

(注) 流動資産額及び流動負債額は、宮古市全体のバランスシートから転記したものです

自己資本（正味資産）比率・負債比率

保有する資産合計のうち返済する義務を負わない部分の割合を見る指標で、割合の高いほど財政状態の安定度が高いと評価されます。一方、負債比率は、保有する資産合計のうち返済する義務を負っている部分の割合を見る指標で、割合が低いほど財政状態の安定度が高いと評価されます。

(単位：千円・%)

区 分	平成18年度	平成17年度
正味資産額	58,938,624	59,555,427
負債額	63,043,405	61,975,296
資産合計	121,982,029	121,530,723
正味資産比率	48.3	49.0
負債比率	51.7	51.0

(注) 正味資産額、負債額及び資産合計は、宮古市全体のバランスシートから転記したものです

以上の比率については、民間企業の財政分析指標であるため、自治体の財務指標として民間企業と同様の意味を持つものではありませんが、他の自治体と比較する指標とすることは可能です。

世代間負担比率

世代間負担比率は、社会資本の整備の結果を示す有形固定資産のうち正味資産によって整備された割合を示すものです。正味資産は、社会資本の資金調達源を表しますので、世代間負担比率は、これまでの世代によって納められた税金などで社会資本が整備された割合を示すことになります。

この比率が高いほど、将来世代への負担が少なく健全であるといえます。

(単位：千円・%)

区 分	平成18年度	平成17年度
有形固定資産額	113,078,069	114,044,150
正味資産合計額	58,938,624	59,555,427
世代間負担比率	52.1	52.2

(注) 有形固定資産額及び正味資産合計額は、宮古市全体のバランスシートから転記したものです

歳入対資産比率

歳入対資産比率は、毎年度の歳入額に対する期末の資産総額の割合をみることによって、資産の形成に何年分の歳入が充てられたかを示します。

この比率が高いほど、住民サービスを提供する資産の形成が進んでいるものと考えられます。

(単位：千円・%)

区 分	平成18年度	平成17年度
歳 入 額	43,280,979	41,219,970
資 産 額	121,982,029	121,530,723
歳入対資産比率	281.8	294.8

(注) 歳入額は、一般会計、特別会計、水道事業会計及び病院会計の合計額です。

有形固定資産の行政目的別割合

有形固定資産の行政目的別割合をみることによって、行政分野ごとの施策の比重を把握することができ、これまで社会資本の整備がどこに重点が置かれてきたかが明らかになります。また、時系列比較によって、行政分野ごとの社会資本がどのように整備されてきたか、その経過がわかります。

(単位：千円・%)

区 分	平成18年度		平成17年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比
総 務 費	3,904,017	3.5	3,269,128	2.9
民 生 費	2,292,175	2.0	2,407,531	2.1
衛 生 費	10,097,471	8.9	9,296,739	8.2
労 働 費	361,805	0.3	365,967	0.3
農 林 水 産 業 費	32,396,992	28.7	33,648,319	29.5
商 工 費	1,022,106	0.9	1,084,373	1.0
土 木 費	37,646,885	33.3	38,255,930	33.5
消 防 費	1,376,099	1.2	1,373,894	1.2
教 育 費	21,841,507	19.3	22,134,894	19.4
そ の 他	2,139,012	1.9	2,207,522	1.9
合 計	113,078,069	100.0	114,044,150	100.0

(注) 有形固定資産には、次のような資産が含まれています。

総務費---庁舎、出張所、市民文化会館

民生費---保育所、総合福祉センター、老人福祉センター、ディサービスセンター、老人ホーム、児童館、学童の家

衛生費---上水道、簡易水道、保健センター、診療所、火葬場、簡易給水施設

労働費---職業訓練センター、サン・スポーツランド、勤労青少年ホーム

農林水産業費---漁港、農道、林道、農村センター、林業者センター、漁村研修センター、農村公園、漁村公園、野外活動センター、農業（漁業）集落排水施設

商工費---魚市場、レストハウス、キャンプ場

土木費---市道、河川、橋梁、市営住宅、都市公園、下水道

消防費---防災会館、消防屯所、コミュニティ消防センター、消防自動車

教育費---小学校、中学校、中央公民館、図書館、総合体育館、給食センター、地区公民館、地区センター、地区体育館

その他---公共用地

住民一人当たりバランスシート

住民一人当たりバランスシートは、通常のバランスシートでは市町村の人口規模などにより比較が困難なため、バランスシートの各項目の金額を住民一人当たりで算出し、簡易な比較に役立たせるものです。

(単位：円)

区 分	普通会計バランスシート	市全体のバランスシート
〔資産の部〕		
I 固定資産	1, 586, 697	1, 952, 901
1 有形固定資産	1, 530, 528	1, 894, 518
(1) 総務費	65, 000	65, 408
(2) 民生費	38, 403	38, 403
(3) 衛生費	89, 161	169, 174
(4) 労働費	6, 602	6, 602
(5) 農林水産業費	511, 533	542, 781
(6) 商工費	7, 347	17, 124
(7) 土木費	388, 196	630, 738
(8) 消防費	23, 055	23, 055
(9) 教育費	365, 934	365, 934
(10) その他	35, 837	35, 837
うち土地	267, 131	277, 396
2 無形固定資産	0	124
4 投資等	56, 169	58, 262
(1) 投資及び出資金	8, 673	8, 673
(2) 貸付金	5, 621	5, 621
(3) 基金	35, 542	36, 408
① 特定目的基金	14, 370	15, 236
② 土地開発基金	19, 731	19, 731
③ 定額運用基金	1, 440	1, 440
(4) 退職手当組合積立金	6, 333	7, 560
II 流動資産	48, 182	90, 712
1 現金預金	25, 769	55, 908
(1) 財政調整基金	13, 328	22, 266
(2) 減債基金	6, 857	8, 365
(3) 歳計現金	5, 583	25, 277
2 未収金	22, 413	34, 580
(1) 地方税	7, 300	17, 415
(2) その他	15, 113	17, 165
3 貯蔵品	0	225
III 繰延資産	0	82
資産合計	1, 634, 879	2, 043, 695
〔負債の部〕		
I 固定負債	680, 565	984, 058
1 地方債	522, 361	795, 217
2 債務負担行為	0	0
(1) 物件の購入等	0	0
(2) 債務保証又は損失補償	0	0
3 退職給与引当金	158, 203	188, 841
II 流動負債	49, 779	72, 175
1 翌年度償還予定額	49, 779	68, 207
2 未払金	0	2, 656
(1) 未払事業費	0	1, 412
(2) その他	0	1, 244
3 前受金	0	0
4 翌年度繰上充用金	0	1, 312
負債合計	730, 344	1, 056, 233
〔正味資産の部〕		
1 国庫支出金	249, 971	340, 984
2 都道府県支出金	288, 194	290, 191
3 一般財源等	366, 371	356, 286
正味資産合計	904, 535	987, 462
負債・正味資産合計	1, 634, 879	2, 043, 695

※それぞれの数値を年度末人口（59, 687人）で割り、円未満で四捨五入していますので合計と一致しない場合があります。